

深掘り! 保険用語



株式会社ウインライフ 小野 力

〈E-mail〉 tsutom_ono@maia.eonet.ne.jp

代替的リスク移転の一種 自家保険から発展の リスク保有の一形態

今回は、「キャプティブ」に近い「自家保険」について深掘りした。利用しようとする親会社から発展したリスク保有の「一形態」と言われます。

【A社】A社の保険を準備金として内部留保。B保険からの再保険料を準備金として内部留保。Cキャプティブは、A社が抱えきれない高額なリスクを国際的な再保険会社に再々保険として出再。自家保険とは企業が損

特定企業のリスクを専属で受けるキャプティブ

イブを海外のタックス・ヘイブン(租税回避地)に設立。

②A社は、B保険と日本国内で保険契約を締結し、保険料を支払う。

③B保険はCキャプティブと再保険契約を結び、再保険料をCキャプティブに支払う(出再)。

④Cキャプティブは、B保険からの再保険料を準備金として内部留保。Cキャプティブは、A社が抱えきれない高額なリスクを国際的な再保険会社に再々保険として出再。自家保険とは企業が損

新日本保険新聞

先日、「バイト探しは、お探しの求人サイト、Indeedを用いた、アポイントメントの制作をさせていた

「話を聞いてもらえませんか?」と聞かされた。正直に答えてくれるという前提で作られているという。現場で役に立つのであろうか?と思う

「話を聞いてもらえませんか?」と聞かされた。正直に答えてくれるという前提で作られているという。現場で役に立つのであろうか?と思う

「話を聞いてもらえませんか?」と聞かされた。正直に答えてくれるという前提で作られているという。現場で役に立つのであろうか?と思う

主導権を持つために

「話を聞いてもらえませんか?」と聞かされた。正直に答えてくれるという前提で作られているという。現場で役に立つのであろうか?と思う

「話を聞いてもらえませんか?」と聞かされた。正直に答えてくれるという前提で作られているという。現場で役に立つのであろうか?と思う

「話を聞いてもらえませんか?」と聞かされた。正直に答えてくれるという前提で作られているという。現場で役に立つのであろうか?と思う

営業素人からTOTへ!
真似して伸びる
暗記営業のススメ

有限会社ミライズ 片岡隆太 -69-

問い合わせ先E-mail:info@mi-rise.com

奮闘! 新米支社長

西川 新一 <84>

2月末、全社員向けの転勤命令が発令された。男性事務職の年長者が、なんと1年で転出となり、一方、女性事務職は、予想通り年長者である1名が動き、他支店から中堅女性事務職が加わった。それ

補強され安定した陣容に

要請額超過達成に向け最終週へ

この3月はこれまで苦しい「魔の3月」が嘘のように、男性事務職が仕掛ける各種案件においても、面白いように成約が続いた。3月中旬になっても、その勢いは衰えを見せず、これまで精力的活動が停滞していた年長男性社員においても、続々と成約を呼び込んでいった。このような中、中間管理職として最も重要かつ神経を使っている「次年度年俸会議」が行われた。

これから伸びるのは、損保系

「これから伸びるのは、損保系」